

I 沿革

- 昭和30年 9月 鳥取市立川町6丁目（旧練兵場跡地）に鳥取県林業試験場（庶務係・施業部・改良部を設置）として開場し、全国で21番目の公立林業試験場として業務を開始した。
- 昭和34年 4月 施業部を経営部に、改良部を造林部に改称する。
- 昭和37年 9月 部制を科制に改称し、1係2科制となる。
- 昭和45年 4月 係制を課制に改称し、総務課、経営科、造林科の1課2科制となる。
- 昭和50年 4月 林木品種改良事業を造林課より当場に移管する。
- 昭和51年 4月 育種科を新設し、総務課、経営科、造林科、育種科の1課3科制となる。
- 昭和55年 4月 保護科を新設し、総務課、経営科、造林科、育種科、保護科の1課4科制となる。
- 昭和55年 6月 林業試験場を八頭郡河原町稲常（現 鳥取市河原町稲常）へ新築移転する。
- 平成 7年 4月 科制を室制に改称し、総務課、森林造成研究室、林業生産研究室、森林管理研究室、木材加工研究室の1課4室制となる。
- 平成 7年10月 木材加工研究棟の新設。
- 平成17年 4月 森林管理研究室、木材利用研究室の2研究室制となる。
- 平成18年 4月 農林水産部内に農林総合技術研究院が新設され、総務課が総務普及課となる。
- 平成20年 4月 農林総合技術研究院が農林総合研究所となり、傘下に農業試験場、園芸試験場、畜産試験場、中小家畜試験場、林業試験場が統合され、林業試験場は農林総合研究所林業試験場となる。総務組織が農林総合研究所企画総務部に統合され、林業試験場の総務普及課が廃止される。
- 平成26年 4月 農林総合研究所体制が再編され、各試験場は本庁所管課の地方機関とされ、林業試験場は農林水産部林政企画課の傘下となる。

II 機 構 (平成28年4月1日現在)

1 組織・業務

場長	—	森林管理研究室	1 森林の防災機能等に関すること
		2 森林整備に関すること	
		3 森林植生に関すること	
		4 特用林産物に関すること	
		5 林木育種・林木品種改良事業に関すること	
		6 林業機械の利用技術および労働安全に関すること	
		7 苗木の養成技術に関すること	
		8 有用樹種の増殖技術に関すること	
		9 森林被害の研究・制御技術に関すること	
		10 病虫等による森林被害の発生予察・同定・制御技術に関すること	
		11 育林技術に関すること	
		12 森と木の情報発信事業に関すること	
		13 試験研究林・樹木園管理及び原種の収集・保存に関すること	
		14 21世紀の森の管理運営に関すること	
木材利用研究室	—	1 木材の乾燥技術に関すること	
		2 木材の強度性能に関すること	
		3 木材の構造的利用に関すること	
		4 木質材料の加工技術(CLT LVLなど)に関すること	
		5 木材及び木質材料の利用技術に関すること	
		6 県産材の材質評価に関すること	
		7 未利用資源の有効利用に関すること	
		8 木材の保存・難燃処理技術に関すること	
		9 木質バイオマスエネルギー資源利用技術に関すること	
		10 住宅の居住性に関すること	

2 職員数

(1) 職員配置状況

(平成28年4月1日現在)

課・室名	区分	事務職員	技術職員	現業職員	計	非常勤職員	備考
場長 (事務室)		(1)	1		1 (1)	2 2	(1)本務は農業試験場 森林学習展示館
森林管理研究室			6	1	7	1 2	試験地管理・21世紀の森
木材利用研究室			5		5	2	
計		(1)	1 2	1	1 4 (1)	1 8	

() は農業試験場兼務職員

(2) 職員一覧表

(平成28年4月1日現在)

課・室名	職名	氏名
	場長	大西良幸
森林管理研究室	室長	谷口公教
	主任研究員	山増成久
	主任研究員	池本省吾
	主任研究員	西信介
	主任研究員	矢部浩
	研究員	村井敦史
	現業職長	玉木操
木材利用研究室	室長	野間修一
	主任研究員	川上敬介
	主任研究員	森田浩也
	研究員	桐林真人
	研究員	半澤綾菜

Ⅲ 施 設 (平成28年4月1日現在)

試 験 場

(1) 鳥取市河原町稲常113

1) 土 地	267,213.24㎡	2) 建 物	3,885.55㎡
建物等敷地	10,180.24㎡	本 館	1,174.98㎡
苗 畑	7,000.00㎡	木材加工研究棟	936.60㎡
シリンジ苗畑	600.00㎡	昆虫飼育室	50.00㎡
採 穂 園	6,000.00㎡	車庫・機械実験室	196.00㎡
採 種 園	22,000.00㎡	作業舎・農機具舎	320.80㎡
試 験 林	170,000.00㎡	ガ ラ ス 室	194.40㎡
樹 木 園	19,000.00㎡	温 室	100.30㎡
人 工 槽	400.00㎡	機 械 室	12.00㎡
そ の 他	32,033.00㎡	堆 肥 舎	50.00㎡
		発 電 気 室	29.75㎡
		ポ ン プ 室	12.66㎡
		プ ロ パ ン 庫	8.88㎡
		屋 外 便 所	10.21㎡
		廃液保管庫	9.80㎡
		製品保管庫	60.00㎡
		木材技術工芸実習館	256.25㎡
		森林学習展示館	326.00㎡
		苗木養成等実習館	96.99㎡
		野鳥等自然観察施設	16.81㎡
		少量危険物保管庫	6.62㎡
		フォークリフト車庫	16.50㎡

位置及び交通

位 置

〒680-1203 鳥取県鳥取市河原町稲常113番地
 T E L (0858) 85 - 6221
 F A X (0858) 85 - 6223

交 通

鳥取駅方面から智頭・河原方面行バス稲常下車徒歩10分
 (鳥取駅から車で15分)

IV 予算の状況 (平成27年度)

1 林業試験場費の予算額

(単位：円)

事業名	平成27年度				平成28年度 当初予算額
	当初予算額	財源内訳			
		国庫支出金	その他	一般財源	
管理運営費	45,311,000		98,000	45,213,000	46,333,000
試験研究費	16,669,000	0	3,283,000	13,386,000	15,037,000
林業試験場「森と木の情 報発信事業」	1,902,000		25,000	1,877,000	1,626,000
林木品種改良事業費	92,000			92,000	98,000
施設整備費	8,270,000			8,270,000	85,000
合 計	72,244,000	0	3,406,000	68,838,000	63,179,000

2 その他の執行予算額

(単位：円)

科 目	執行予算額	科 目	執行予算額
森林病虫害防除費	2,633,094	道路橋りょう維持費	7,516
環境保全費	182,642	林業総務費	51,450
造林費	213,156	農業総務費	692,463
		合 計	3,780,321

V 試験研究成果の発表論文名一覧

発表論文名	発表者	掲載誌名	発行年月
(1) (公社) 日本木材保存協会第31回大会見聞録	桐林 真人	「木材保存」Vol. 41, No. 4	H27年8月
(2) スギ丸太ならびに立木での応力波伝搬時間計測における出力結果の再現性の向上	桐林 真人他	森林バイオマス利用学会誌 第10巻2号	H27年12月
(3) CLTの強軸・弱軸方向における反り特性	川上 敬介他	木材工業Vol. 71, No. 1	H28年1月

VI 学会発表及びその他の発表課題名一覧

発表課題名	発表者	掲載誌名	発行年月
(1) 木製歩行者自転車用柵の現地強度性能評価に基づく維持管理手法	高橋 秀彰他	日本木材保存協会第31回年次大会研究発表論文集	H27年5月
(2) 応力波伝搬時間を用いたはい積み状態の丸太の重量変化の推定	桐林 真人他	日本木材学会中国四国支部第27回研究発表会要旨集	H27年9月
(3) スギ小幅板による24mm厚さの3層クロスパネルの製造と強度性能評価	川上 敬介他	〃	〃
(4) スギ・ヒノキ単板のサンディング加工がLVLの接着性能に及ぼす影響	川上 敬介他	〃	〃
(5) 国産材型枠合板と輸入型枠合板の反り及び落下衝撃に対する耐性比較	高橋 秀彰他	〃	〃
(6) 鳥取県における森林作業道災害の特徴	矢部 浩	第66回応用森林学会大会発表要旨集	H27年10月
(7) 国産針葉樹による構造用LVLの製造と接着	川上 敬介他	第36回接着研究会発表要旨集	〃
(8) 積雪地におけるツリーシェルター実証試験	矢部 浩	第51回近畿・中国・四国地区治山林道研究発表会発表論文集	H28年2月
(9) 応力波伝搬時間によるスギ葉枯らしの乾燥行程の追跡	桐林 真人他	第66回日本木材学会研究発表要旨集	H28年3月
(10) はい積み保管した燃料用丸太の含水率変動(第2報)～大規模にはい積みした丸太の水分変動～	森田 浩也 他	〃	〃
(11) CLTの反り特性(第4報) 異等厚のラミナで構成された強軸・弱軸方向試験体の反りの経時変化	川上 敬介、桐林 真人他	〃	〃
(12) スギ心去り平角材の反り矯正方法の検討(第2報)	高橋 秀彰	〃	〃

(13) 地下流水音探査装置による林道開設地内の水みちの推定	矢部 浩	第127回日本森林学会大会学術講演集	H28年3月
--------------------------------	------	--------------------	--------

VII 森林講座（森のいろは塾）の開催

開催日時	開催場所	内 容
平成27年8月1日	林業試験場場内及び21世紀の森	樹木や昆虫の観察、木工品づくりや草木染めなど4講座で開催。研究員が講師をつとめ親子96名が参加した。

VIII 林業試験場研究発表会

森林・林業セミナー（林業試験場研究発表会）

開催日時	開催場所	テーマ
平成27年11月25日	米子市文化ホール	里山を活かす技術

発表課題名	発表者名
「ナラ類集団枯損とその対策」	西 信介
「木材の低コスト搬出技術」	山増成久
「海岸クロマツ植栽に関する新技術」	矢部 浩

IX 利用状況

区分	経営	環境	育林	機械	病虫害	特産	育種	育苗	木工	計
受託指導	3	9	26	1	28	4	7	9	57	144
派遣指導	0	3	9	0	5	2	4	3	61	87
委託試験	縦振動ヤング係数計測、含水率試験、実大圧縮試験、パレット破壊試験									8

受託指導：来場者、送付標本等による技術指導件数。

派遣指導：研究員を現地に派遣して指導した件数。

委託試験：木材加工研究棟の機械を使用して試験を行い、試験成績書を発行した件数。

X 講師派遣

期 日	講 師 名	内 容	対 象 者
H27年4月15日	大西 良幸 川上 敬介 森田 浩也	県産材の加工技術・建築利用研修会	中部森林組合・建築関係者20名
H27年4月26日	谷口 公教 池本 省吾 西 信介	ナラ枯れ被害対策研修会	一般県民等30名
H27年5月14日	西 信介	キャリアディベロップメント講義	鳥取大学農学部学生33名
H27年6月9日	大西 良幸 森田 浩也 西 信介 矢部 浩	鳥取環境大学講座「里山の保全・利用」	鳥取環境大学環境学部51名
H27年6月9日	池本 省吾	トチノキ生育学習会（苗木観察）	智頭小学校5年生ほか50名
H27年6月16日	谷口 公教 池本 省吾 桐林 真人 村井 敦史	鳥取環境大学講義「これからの林木育種・育苗」	鳥取環境大学環境学部46名
H27年6月16日	川上 敬介	鳥取環境大学講義「木質バイオマスの材料変換とその利用」	鳥取環境大学環境学部50名
H27年6月23日	野間 修一 山増 成久 川上 敬介 高橋 秀彰	鳥取環境大学講義「木材の伐採搬出・利用」	鳥取環境大学環境学部54名
H27年7月23日	矢部 浩	全苗連委託事業研修会「ショウロ菌感染苗木の作出」	県山林種苗協組合、樹苗生産者20名
H27年8月18日	矢部 浩	クワ栽培現地研修会	桑の葉生産者10名
H27年9月11日	池本 省吾	トチノキ生育学習会（採種・は種）	智頭小学校4年生ほか55名
H27年9月14日	矢部 浩	21世紀の森観察会	鳥取ハドルの会29名
H27年9月18日	森林管理研究室研究員	林業技術研修会「優良林木品種とコンテナ苗生産技術研」	県林業関係職員ほか33名
H27年10月6日	川上 敬介	第36回接着研究会「国産針葉樹による構造用LVLの製造と接着」	日本木材学会会員ほか40名
H27年10月16日	矢部 浩	地下流水音探査法技術講習会	コンサルタント関係者31名
H27年10月22日	池本 省吾	きのこ栽培担い手養成研修	菌茸研究所職員、研修生2名

H27年10月23日	矢部 浩	全苗連委託事業研修会「コンテナ苗木生産」	県山林種苗協組合、樹苗生産者15名
H27年10月27日	森林管理・木材利用研究室研究員	森林・林業・木材の学習会	鳥取市立瑞穂小学校児童17名
H27年10月30日	森田 浩也	竹の加工技術研修会	賀露おやじの会25名
H27年10月30日	木材利用研究室研究員	林業技術研修会「スギ材の利用技術」	県林業関係職員ほか24名
H27年11月13日	池本 省吾	トチノキ生育学習会（植栽作業）	智頭小学校6年生60名
H27年11月17日	大西 良幸	林業試験場の研究開発と技術支援	鳥取大学ほか134名
H27年11月20日	大西 良幸 山増 成久 西 信介 矢部 浩	現代農林水産業事情「里山を活かす技術」	鳥取大学農学部学生等90名
H27年11月22・23日	木材利用研究室研究員	2015年住まい・職人の技 inく らよし	一般県民等50名
H27年11月27日	大西 良幸	これからの森林整備	中部地区森林整備協議会10名
H27年12月3日	川上 敬介 高橋 秀彰	製材品の乾燥技術と木材強度	県木連・製材関係者55名
H28年1月8日	桐林 真人	鳥大農学部・県農林水産部試験研究機関合同セミナー「応力波を用いた非破壊的な木材材質の推定」	鳥大農学部ほか約60名
H28年1月13日	池本 省吾 西 信介	ナラ枯れ対策等森林管理技術、木材加工技術	西部森林組合理事18名
H28年1月18日	山増 成久	ドローンによる林分調査技術	天神川流域林業活性化センター21名
H28年1月21日	大西 良幸	林業試験場の研究開発と技術支援	鳥取大学ほか124名
H28年2月10日	村井 敦史	スギ挿し木苗コンテナ育苗技術	県山林樹苗協同組合20名
H28年2月11日	川上 敬介	とっとり健康・省エネ住宅推進協議会「暮らしから始める健康講座」	一般県民等72名
H28年2月26日	池本 省吾 村井 敦史	山林樹苗生産事業者講習会	苗木生産者ほか2名
H28年3月5日	森田 浩也	竹活用フェスティバル「竹材の利用技術」	一般県民等100名

XI 研修生の受入れ

H27年5月11～15日	森林管理研究室 木材利用研究室	いきいきワークかわはら 「森林、木材調査補助」	河原中学校生徒2名
H27年9月14～18日	森林管理研究室 木材利用研究室	インターンシップ	鳥取大学1名 宮崎大学1名

XII 公開実験の開催

開催日	開催場所	内容	対象者
H28年3月15日	林業試験場構内	県産スギ厚板とダボを使用した 住宅用耐力壁の面内せん断試験	木構造に関する有識者 建築関係大学生

XIII 平成28年度に行う試験研究課題と関連事業

1 試験研究

課 題 名	担 当 者
(森林管理研究室) 長伐期施業に対応した列状間伐技術の確立 低コスト再造林・保育技術の確立 シカによる造林木への食害防止のための耐雪性ツリーシェルターの改良・開発 ナラ枯れ被害先端地域における効率的防除技術の確立 地下流水音探査法を用いた効果的山地災害対策のための技術開発 ハイブリッド無花粉スギの創出 初期成長の優れたコンテナ苗生産技術及び植栽実証試験 高齢広葉樹（ナラ類、シイ・カシ類）の萌芽更新技術の確立 特用樹木の効率的増殖技術の開発	山増 成久 山増 成久 矢部 浩 西 信介 矢部 浩 池本 省吾 村井 敦史 西 信介 矢部 浩
(木材利用研究室) スギ一般大径材を活かした新たな心去り製品の開発 製材JASに対応した県産材天然乾燥技術の確立 直交層を挿入した新たな県産材LVL製品の開発 燃料用木質バイオマスの水分管理技術に関する実証試験 県産スギ板材の表面処理技術に関する研究 現場施工が容易なユニット式耐力壁の開発	半澤 綾菜 野間 修一 川上 敬介 森田 浩也 桐林 真人 森田 浩也

2 関連事業

事 業 名	担 当 者
林木品種改良事業 樹苗養成事業 森林病虫害防除事業 環境省酸性雨モニタリング事業 農林水産技術会議（伐採木材の高度利用技術の開発） 県産木材率先活用のための防護柵等点検診断事業（道路版）	玉木 操・村井 敦史 村井 敦史・池本 省吾 西 信介 谷口 公教 川上 敬介・桐林 真人 川上 敬介

3 臨時的調査研究

課 題 名	担 当 者
ドローンを利用した索道架線の実証試験 県内産広葉樹の材質に関する基礎調査	山増 成久 川上 敬介・半澤 綾菜